

愛媛銀行 ミニディスクロージャー誌

---

# 第113期 事業のご報告

---

平成28年4月1日～平成29年3月31日

---



# 創業100年、 “殻を破る”未来への挑戦

## 創業者精神について

当行の創業は、大正4年に東豫無尽蓄積株式会社が設立されたことに始まります。以来、当行は一貫して「無尽」の精神を忘れることなく地域の発展に寄与してまいりました。「無尽」の考え方は「思いやり」であり、またその目的は“助け合い”、“協力し合い”などの「相互扶助」であります。1500年前に仏教とともに伝わったとされるこのしくみは、庶民金融の原点であり当行のルーツであります。「お客様を第一に行員を大事にすることが繁盛のもとである」という創業者精神を、私達は今でも大切に守り続けています。

## プロフィール(平成29年3月31日現在)

名称	株式会社 愛媛銀行(The Ehime Bank,Ltd.)
所在地	愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
創業	大正4年
資本金	207億98百万円
預金等	2兆3,198億円
貸出金	1兆5,781億円
店舗数	104店舗(本支店96、出張所8)
行員数	1,364名

## もくじ

頭取メッセージ	1~4
決算トピックス	5
経営の健全性	6~7
地方創生への取り組みについて	8
地域振興への取り組みについて	9
トピックス	10~12
財務諸表(単体)	13~14
財務諸表(連結)	15~16
株式の状況・ご案内	17
店舗一覧	18



頭取 本田元広

# ごあいさつ

皆様には、平素より愛媛銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

現在の日本経済は、円安や海外経済の回復により、企業部門では輸出・生産が持ち直し、家計部門では雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調が続けていますが、地政学リスクの高まりや保護主義的な動きの広がる海外経済への警戒感から持続的な回復への道筋はまだ見通せない状態が続いています。

愛媛県経済に目を向けますと、個人消費は持ち直しつつあり、企業部門は総じて安定し、緩やかな回復基調にあります。また、本年9月より、地元愛媛にとって64年ぶりとなる国体が開催されます。この、愛顔(えがお)つなぐえひめ国体・えひめ大会は、地域経済への大きな効果をもたらすものと、期待しているところです。

金融業界においては、マイナス金利政策導入以降、収益面の厳しさは増しており、金融行政方針を踏まえ、新しいビジネスモデルの創造が求められています。フィンテックなどの技術革新により、お客様への金融サービスも大きく様変わりしていくことが予想されます。

このような環境の中、当行は、地域密着型金融の取り組みを着実に実践してまいりました。人口減少問題や地方経済の衰退が課題とされる中、地域とのつながりを大切に考えるのもと、地方創生に貢献すべく、愛媛県との包括連携協定をはじめとする地元自治体との連携強化に努めました。

また、地元経済活性化のために、独自のネットワークを活用し、事業性評価に基づく成長分野への融資・出資や中小企業の経営体質強化のための支援に積極的に取り組みました。当行のお取引のある中小企業の約80%は愛媛県内を拠点としており、経営改善や経営課題の解決に向けた支援に注力しております。

具体的には、上場を目指す企業向けの「えひめベンチャーファンド2013」や、農業生産法人向けの「えひめアグリファンド」、そして、6次産業化などの新規事業者向けの「えひめガイア成長産業化支援ファンド」を活用しながら、県内企業の育成に取り組んでおります。

さらに、食をテーマにした商談会「MADE IN EHIME 2017」の開催を通じ、愛媛県の優れた農水産品に、「調理」という付加価値を与え、「レシピ」という形で県内外に情報発信できる仕組みを始めました。販路開拓支援だけでなく、地元の生産者と飲食業界、そして消費者を巻き込んだ地域経済への波及効果の高い取り組みとなりました。

さらに、地域に貢献するため、文化振興活動や環境への取り組みを行っていくとともに、動物愛護活動を通して命の大切さについて積極的な普及啓発活動を行っています。

環境の厳しい中、時代に適応した新サービスの開発・提供に取り組み、新たなビジネスモデルの創出に挑戦することにより、収益力の強化と効率経営の実現を図り、財務健全性の向上に努め、今後とも、ふるさと銀行としての使命を果たしてまいります。

本誌を通じて、当行の現況をより一層ご理解いただけますとともに、これからもなお一層のご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

頭取 本田元広

## 第15次中期経営計画

(平成27年4月～平成30年3月)

### 基本方針

#### ①お客様サービスの向上

親切・丁寧・迅速な対応で、お客様の信頼と満足が得られる銀行を目指します。

#### ②リスク管理態勢の充実

複雑化、多様化するリスクに適切に対応して、より健全な経営体質をつくります。

#### ③効率経営の追求

効率的な営業活動ができる環境を整えながら、TQC活動を通じて、高品質低コストの経営体質をつくります。

### 概要

経営理念 ふるさとの発展に役立つ銀行 たくましく発展する銀行 働きがいのある銀行

愛媛銀行ブランドの確立  
最初に相談される銀行

創業100年、  
“殻を破る”未来への挑戦



## 地方創生への取り組みについて

### ■愛媛県との包括連携協定締結

平成29年3月、「愛媛県と株式会社愛媛銀行との地方創生に関する包括連携協定」を締結しました。

この協定は、愛媛県と愛媛銀行がさまざまな分野で緊密に連携して、保有する情報やノウハウ等を有効に活用し、地方創生の実現を図ることを目的としています。

愛媛県は東予・中予・南予という3地域に大別され、東予では、製紙、化学工業、造船、タオルなどものづくり産業が盛んであり、中予では、政治・経済、商業活動を中心とする第三次産業が主力となっています。また、南予では、柑橘類や養殖漁業を中心に第一次産業に特化しているなど、それぞれの地域や特性にあった産業が根付いております。

そのため、地域を支える金融機関としては、自治体との強固な連携により、幅広い分野に対し、きめ細やかな取り組みを実施していくことが求められます。具体的な取り組みとして、地域の安全・安心な生活創造のため「運転免許自主返納応援定期預金」のリニューアルを実施しました。今後は、愛媛県にとって最大規模のイベントとなる「愛顔(えがお)つなぐえひめ国体・えひめ大会」の成功に向けた更なる支援の実施や、地場産業のひとつである海運・造船業の永続的発展を目的とする地元学生向けの船舶ファイナンス室による出前講座の実施、そして地方創生担当デスクの新設などを進めていく予定です。

当行は、今後も地域金融機関の役割として、ふるさとの発展に貢献してまいります。

### ■「愛顔(えがお)つなぐえひめ国体・えひめ大会」へ向けて

当行は、平成29年に開催されます「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」のオフィシャルパートナーとして、えひめ国体・えひめ大会に協力しています。

主な協力内容として、昨年12月に愛媛新聞社と共催いたしました「愛・愛チャリティコンサート&オークション」の収益金ならびにご来場いただいた方々からお預かりした募金の一部を、「愛顔(えがお)つなぐえひめ国体・えひめ大会」実行委員会へ寄付いたしました。

また、同大会のPR協力として、当行CMIに国体PRバージョンを追加し、放映を行っております。さらに、当行および関連会社の全役職員が、国体衣装のみきゃんの缶バッジ・ピンバッジを身につけ業務を行うほか、当行所有の営業車両に国体のPRステッカーを貼付することで、えひめ国体・えひめ大会の機運を高めるべくPRを行っております。

競技においても、卓球部を始め、当行部活動メンバーが愛媛県代表として活躍することを目指し、日々活動しています。

愛媛県にとりましても、一大イベントであり、当行といたしましても、地域と一体になり、大会の成功と地域活性化への貢献に努めてまいります。



■国体PRステッカー授与式

## 職場環境の向上について

### ■事業所内保育施設「ひめぎんこども倶楽部」を開園

当行では、女性活躍推進のため、平成27年6月に、主に子育て世代の女性行員を中心とする「ひめぎん子育て倶楽部」を発足させ、会員の声を参考に、子育て世代の行員が安心して仕事と子育てを両立できる環境整備に努めてまいりました。

子育て世代の行員には念願であった事業所内保育施設「ひめぎんこども倶楽部」を平成29年3月1日に開園する運びとなり、女性がより働きやすい環境に一步近づいたものと考えております。この事業所内保育施設は、「子どもの教育を考えるとちゃんとした施設に預けたい」というママ行員の生の声を反映させており、全国的にも珍しい一時預かりという仕組みを採用いたしました。

また、当行では、働きやすい職場環境の向上には、仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）を実現することが不可欠と考え、平成28年11月2日に「松山イクボス合同宣言式」に参加し、「イクボス宣言」を行いました。さらに、平成29年2月23日には愛媛県が推奨している愛媛県版イクボス「ひめボス宣言」も行っております。



■開園時の頭取あいさつ



■ひめぎんこども倶楽部

## 教育分野への取り組みについて

### ■大学連携寄付講座等を開催

地域の発展には若い世代の力が必要であり、若い世代が将来の県内経済を支え、育むという意識を醸成する機会を提供することを目的に、当行は、県内大学において寄付講座等を開講しております。平成28年度は、3つの県内大学において寄付講座等を開講いたしました。

愛媛大学では、愛媛経済同友会とともに提供講座「地域企業の再発見」を開講しました。本講座は、県内企業への理解を深め、地元企業へ就職しようとする意識を喚起することを目的に開催されたものです。講師は地元企業の経営者自らが務め、自らの経験や想い、キャリアや地域貢献のあり方などを話されました。一般の方にも公開され、幅広い層の受講者が興味深く参加し、愛媛の魅力を再認識するとともに、愛媛の将来を考えるよい機会となりました。

聖カタリナ大学では、公開寄付講座「風早の塾」を開講しました。本講座は、全国から著名な講師をお招きし、毎年、受講生の皆様から好評を博しております。

松山東雲女子大学では、寄付講座「キャリア論」を開講しました。本講座は、同学の学生を対象に、社会人として必要な基礎知識を身に付けることを目的とし、当行からの派遣講師も講義を行いました。



■愛媛大学提供講座

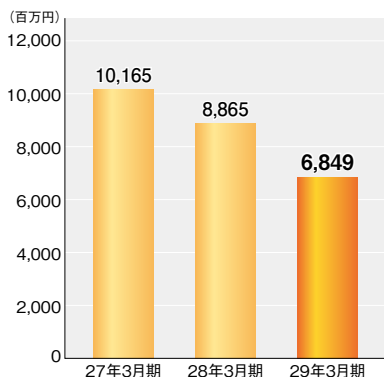


■聖カタリナ大学寄付講座

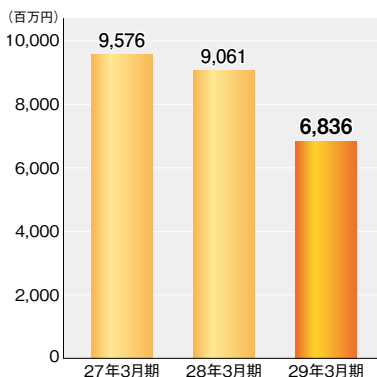
## 収益の状況(単体)

企業を取り巻く経営環境は、緩やかな改善基調で推移したものの、景気の先行きは不透明な状況が続きました。金融機関を取り巻く状況が厳しさを増す中、効率的な資金運用と与信管理に努めてまいりました結果、以下の業績となりました。

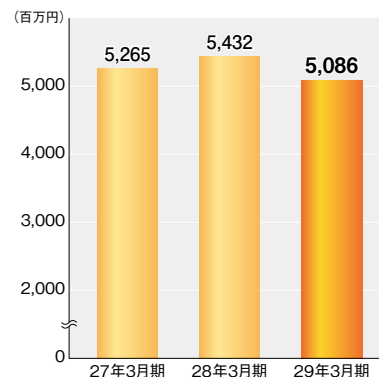
### ■ コア業務純益



### ■ 経常利益



### ■ 当期純利益



用語の説明

#### ● コア業務純益

「業務純益」から一般貸倒引当金繰入額と国債等債券損益を除いた、銀行本来業務による利益のことです。

#### ● 経常利益

「業務純益」に株式売却損益や不良債権処理にかかわる費用等を加減算した利益のことです。

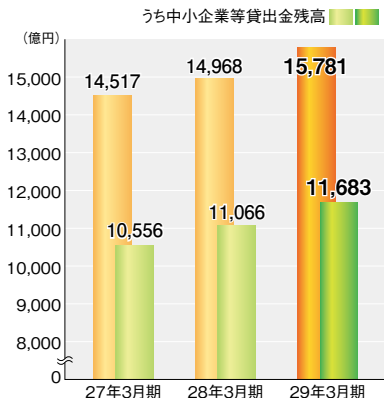
#### ● 当期純利益

「経常利益」から税金などを差し引いた最終利益のことです。

## 貸出金・預金等・預り資産の残高(単体)

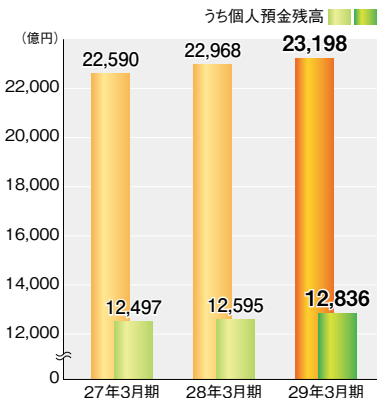
### ■ 貸出金の残高

貸出金は、中小企業・個人向け貸出を中心に積極的な貸出に努めました結果、前年同期比+813億円(+5.4%)となりました。



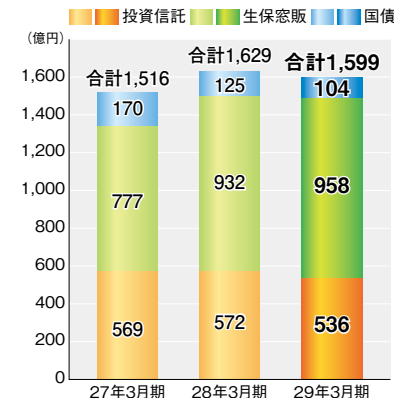
### ■ 預金等の残高

預金等は、積極的な営業による個人預金の増強に努めた結果、前年同期比+230億円(+1.0%)となりました。



### ■ 預り資産の残高

直近の市場への不安感から投資信託のニーズが抑えられた結果、前年同期比△30億円(△1.9%)となりました。



※生保窓販は販売累計額ベースです。



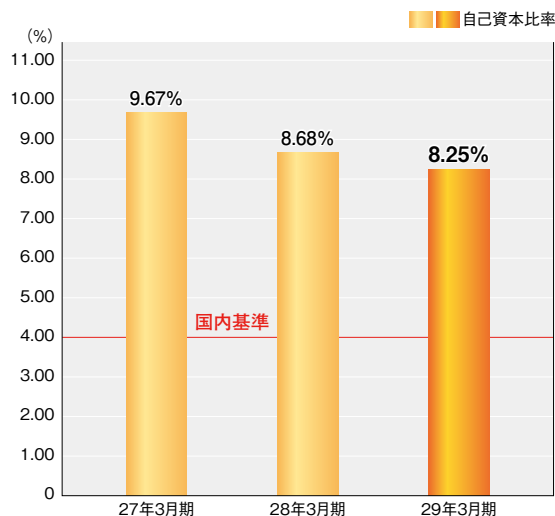
## 自己資本比率(単体)

平成29年3月末の自己資本比率は8.25%となり、国内のみに支店を持つ銀行の水準である国内基準(4%以上)を大きく上回り、高い健全性を維持しています。

用語の説明

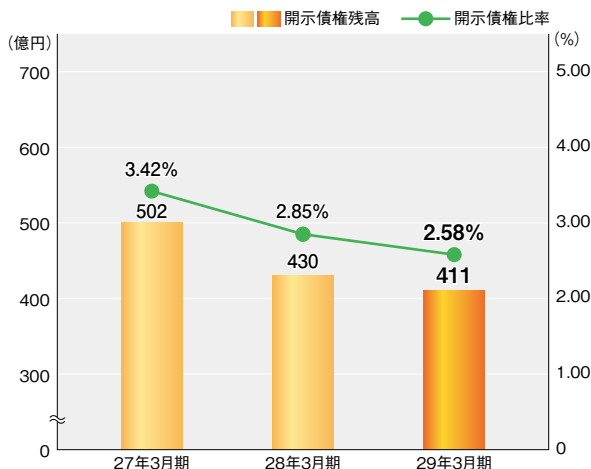
### ● 自己資本比率

信用リスクの程度に応じてウエイトづけた資産(リスクアセット)に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権等に対する備えが充実していることを示しています。



## 金融再生法に基づく開示債権の残高と比率(単体)

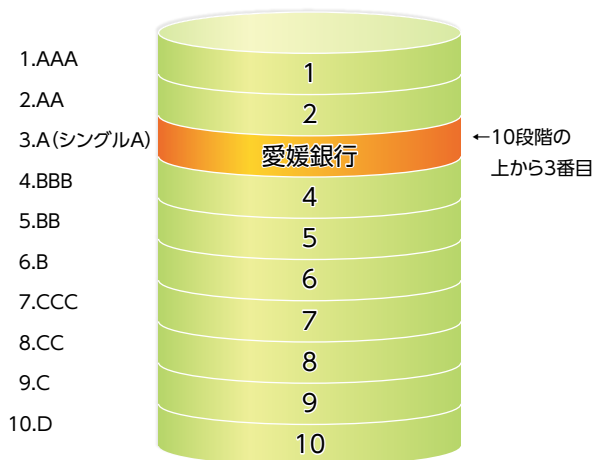
平成29年3月末の金融再生法に基づく開示債権残高は71億円減少し、開示債権比率は2.58%(前年同期比△0.27%)となりました。



(注)債権額は億円未満を四捨五入しています。

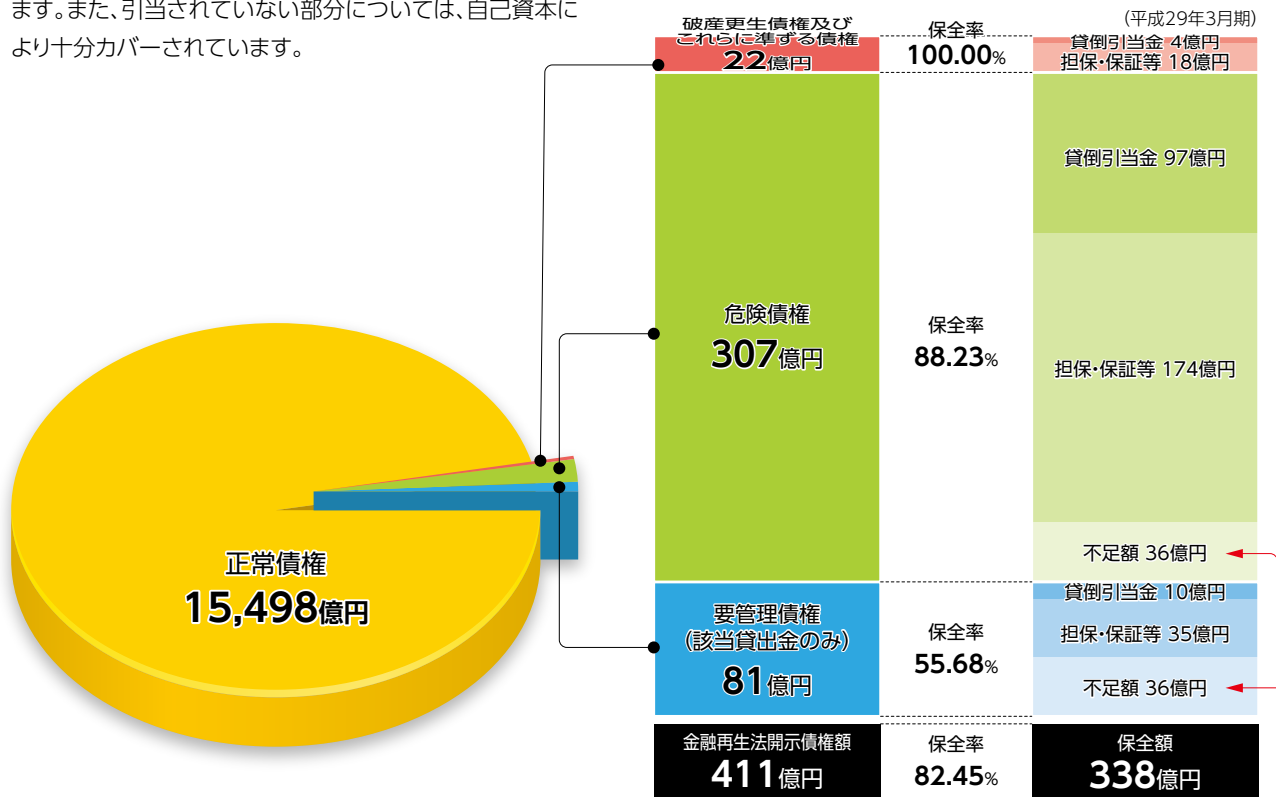
## 格付

当行は、日本格付研究所(JCR)から長期発行体格付について「A-」の格付を取得しています。「A」の定義は、「債務履行の確実性が高い」です。



## 金融再生法開示債権の保全状況(単体)

健全性確保の観点から、積極的に引当処理を実施しています。また、引当されていない部分については、自己資本により十分カバーされています。



(注) 債権額は億円未満を四捨五入しています。

(注) 要管理債権の引当は、要管理先に対する一般貸倒引当金。

82.45%が保全されています。  
保全されていない72億円は、自己資本にて十分カバーされています。

用語の説明

### ●破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産などの事由により経営破綻に陥っている先に対する債権やこれに準ずる債権。

### ●危険債権

経営破綻状態には至っていないものの、経営状態が悪化し、約定どおりの返済ができない可能性の高い債権。

### ●要管理債権

3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」に該当しないもの。

### ●正常債権

経営状態に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」に該当しないもの。



## 地方創生への取り組みについて

### ■MADE IN EHIME 2017(食の商談会)

平成29年3月22日、愛媛県内の農水産物生産者と地元飲食店経営者とのビジネスマッチング「MADE IN EHIME 2017(食の商談会)」を開催しました。

今回の試みは、県内の逸品食材に「調理」という付加価値を付与し、「料理(レシピ)」という形で食材の素晴らしさを発信する取り組みであり、シェフを目指している専門学生の育成も兼ね、日本イタリア料理協会、愛媛調理製菓専門学校と共同開催しました。

当日は、日本イタリア料理協会会長、落合務氏をはじめ、著名シェフによる愛媛の逸品食材「みかん愛ぶり」、「鬼北熟成雉」、「宇和島ブラッドオレンジ」を使用した料理実演を行った後、そのレシピを県内でも活用してもらおうと中村時広愛媛県知事に贈呈しました。交流会では、関係者約120名が調理実演された料理を実際に味わいながら、活発な商談を行いました。

当行では、今後も継続したフォローアップを行い、愛媛県生産者の販路拡大、若手シェフの育成を通じて、愛媛県経済の活性化に尽力してまいります。



### ■起業家精神の醸成活動

#### ～あきんど・タワー建設ゲーム～

アントレプレナーシップ(起業家精神)醸成活動として、平成28年11月より小学校高学年を対象に「あきんど・タワー建設ゲーム」を県内20市町で開催し、各地区の予選を通じ、107の小学校から総勢423名の子どもたちに参加してもらいました。平成29年3月に各地区の代表チームによる決勝大会を当行研修所にて開催しました。

このゲームは、支給された用紙のみを用いて、早く・効率よく・より高いタワーを建設し、一番売上が多いチームが勝ちとなるものです。子どもたちは、チーム内で役割分担を決め、どうすれば高く、早く、しかも紙をできるだけ使わずにできるのか、周りのチームの状況はどうか、いつタワーの完成宣言するのがベストなのか、など頭を悩ませながら成果を競い合いました。

未来を担う子どもたちに、ゲームを通じて、知恵と工夫をチームメンバーで出し合うことの大切さや、決めてあきらめない気持ちを体感してもらい、将来、生まれ育った地元で起業するときに、成功につながるきっかけにしてもらえればとの思いで開催したものです。

今後も当行は、子どもたちへの金融教育の一環として、アントレプレナーシップ醸成活動を積極的に行ってまいります。



### ■松前町・八幡浜市との連携

平成28年4月に「松前町の地域経済活性化に向けた連携・協力協定」、11月に「八幡浜市の地域経済活性化に向けた連携・協力協定」を締結しました。

この協定は、地域間競争が厳しさを増す地域経済情勢において、それぞれが保有する情報やノウハウ等を有効に活用しながら、活力ある産業の振興に努め、個性豊かな地域経済の活性化に寄与することを目的としています。

当行は今後も地域金融機関の責務として、ふるさとの発展に貢献してまいります。



■松前町



■八幡浜市

## 公益財団法人 愛媛銀行ふるさと振興基金

### ■助成事業

愛媛県内の文化活動等を行う団体及び個人の方々に對する助成を行っています。



■公益財団法人愛媛銀行ふるさと振興基金  
助成金目録表彰状贈呈式

平成28年9月

- 松山城新能実行委員会(松山市)
- 宇氣洲神社 総代会(東温市)
- ブアカラナ東予(西条市)
- 宇和わらぐろの会(西予市)

平成29年3月

- 名勝古岩屋を守り育てる会(久万高原町)
- 道前太鼓LA・BANTA(西条市)
- ふるさと倶楽部(今治市)
- おすくな社中(大洲市)

## 地域振興への取り組み

### ■「第22回愛・愛チャリティコンサート&オークション」を開催

平成28年12月、「第22回愛・愛チャリティコンサート&オークション」をひめぎんホールにて開催しました。

第1部のコンサートでは、当行音楽部と愛媛新聞社音楽部がクリスマスソングやおなじみの名曲など6曲を演奏し、第2部のオークションでは、お取引先企業などからご提供いただいた真珠製品や家電、ゲームソフトなどの豪華オークション品36品が登場しました。

収益金と募金の一部は、今年愛媛県にて開催されます全国障害者スポーツ大会「愛顔つなぐえひめ大会」に活用します。



## ひめぎんCSR倶楽部

「ひめぎん愛・愛ギフト」を主たる財源として、環境、福祉、教育及び文化・スポーツ活動への助成を行っています。



### ■「松山極堂会」へ助成

平成29年3月、俳句雑誌「ほとぎす」を創刊するなど正岡子規を裏方として支え、俳句文化の発展に貢献した柳原極堂の功績を後世に残すために活動されている、松山極堂会に助成金を贈呈しました。



### ■「第10回愛媛こども囲碁大会」を開催

平成29年3月、愛媛県内の園児から中学生まで42名参加のもと、「第10回愛媛こども囲碁大会」を開催しました。この大会は囲碁愛好家の裾野拡大と、愛媛県内における囲碁の活性化を図るため、平成20年から毎年開催しています。

参加者は有段者、級位者、入門者の3部門に分かれて対局を行い、盤上で大人顔負けの熱戦を繰り広げました。技術を磨くだけでなく、囲碁を通じて仲間との交流を深め、楽しい一時を過ごすことができました。



## お客様サービスの向上を目指した取り組み

### ■デビットカードの取り扱い開始

四国内の金融機関では初めてとなるブランドデビットカード「ひめぎんJCBデビット」の取扱いを平成28年10月から開始しました。

- 【特徴】**
- 国内・海外3,100万か所のJCB加盟店でご利用可能で、利用代金が即時に口座引き落としとなります。
  - 毎月のご利用金額1,000円につき1ポイントの「Ok! Dokiポイント」がつかますので、現金払いよりも大変おトクです。
  - 指定口座の預金残高額の範囲内のご利用となりますので、使いすぎの心配がありません。



### ■決済機能の充実

お客様の利便性向上のため、個人インターネットバンキング「With You Net」における当行宛振込の24時間即時実行を平成29年2月から開始しました。

また、当行口座から収納企業の電子マネーに即時にチャージする「即時口座振替サービス」を平成29年1月から開始しました。現在の取扱収納企業は、ヤフー株式会社「Yahoo!ウォレット」、LINE Pay株式会社「LINE Pay」の2つになります。

当行はこれからもお客様のニーズに応え、より良いサービス・商品の提供を目指してまいります。

### ■特殊詐欺未然防止への取り組み

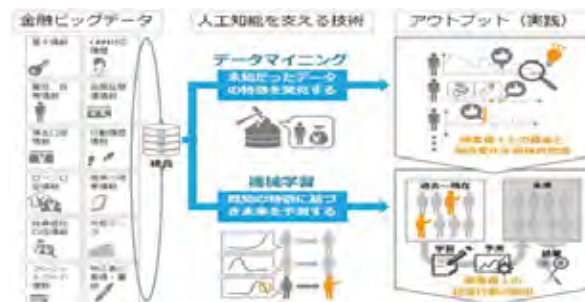
当行は、平成28年7月、全国の金融機関に先駆け、70歳以上で一定期間ATMの振込を利用していないお客様に対して、ATM振込の限度額を設定いたしました。12月には、この取り組みが評価され、愛媛県警から感謝状をいただきました。今後も、手厚い対面サービスによりフォローを続け、お客様の大切な資産をお守りするとともに、より良い対策を模索してまいります。



### ■ゼネリックソリューション(株)との協業

平成29年2月、フィンテックベンチャーのゼネリックソリューション(株)とビッグデータ分析の分野で協業しました。

当行が保有するビッグデータを人工知能(AI)技術と組み合わせることで、個々のお客様に最適な金融サービスの提供を目指してまいります。



### ■JICAとの協業

平成28年12月に、当行は独立行政法人国際協力機構(JICA)四国支部との間で、中小企業の海外展開支援分野での継続的な協力を図るため「業務提携・協力に関する覚書」を締結しました。

その覚書の一環として、同月、当行研修所において、JICAベトナム投資ビジネス環境整備アドバイザーの矢代博昭氏、JICA四国支部中小企業海外展開支援担当の岩崎薫氏、ジェットロ愛媛所長の鈴木隆之氏を講師に迎え、「ベトナムへの販路開拓支援と進出セミナー」を開催しました。

講演では、ベトナムへの販路拡大に関するビジネスチャンスやパートナーの発掘方法、JICAによる地方創生の取り組み、及びジェットロの海外展開支援サービスについて説明して頂きました。

当日は30名のお客様の参加があり、参加者からは「ベトナムでのビジネス経験談を聞いて興味深く、今後のビジネスに活かしたい」との声を聞くことができ、「有意義な講演であった」とのご意見をいただきました。

当行は今後もお客様の海外ビジネスに係るニーズにお応えし、お客様の海外販路開拓・展開を積極的に支援してまいります。

## 店舗新築のご案内

### ■山田支店(平成28年12月5日)

山田支店(高知県香美市)を新築しました。  
全自動貸金庫の設置やATMコーナーの営業時間延長により、地域の皆様に一層便利にご利用いただけるようになりました。



### ■三島支店(平成29年1月23日)

三島支店が四国中央市役所前のアクセスの良い場所へ新築移転しました。  
日本一の紙の町にふさわしい折り紙をイメージした外観で、広い駐車場とゆったりとしたロビーを備え、お客様から親しまれる店舗となりました。



### ■ときわ支店(新設)(平成29年2月13日)

ときわ支店が当行104か店目の店舗として今治市にオープンしました。今治市内中心部のアクセスの良い場所への新規出店であり、地域のお客様から好評をいただいております。



## ATMネットワークのご案内

### ■コンビニATMサービス

○全国のコンビニATMで、ご利用いただけます!

利用できるコンビニ	ご利用時間帯	ご利用できるサービス
 ローソン等	全日 7:00 ~ 23:00	お引出し、お預入れ、お振込み、残高照会、暗証番号変更
 ファミリーマート等		
 セブンイレブン等		お引出し、お預入れ、残高照会

※ご利用には、所定の手数料が必要となります。

### ■ATM手数料無料提携

以下の無料提携金融機関のATMにおいて、当行キャッシュカードでのご利用が無料となります。※時間外のご利用には、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。



### ■ATM提携

《ゆうちょ銀行》



**ご利用いただけるサービス**  
お預入れ、お引出し、残高照会  
※ご利用には、所定の手数料が必要となります。

《イオン銀行》



**ご利用いただけるサービス**  
お預入れ、お引出し、お振込み、残高照会  
※ご利用には、所定の手数料が必要となります。

## 動物愛護への取り組み

### ■「第9回日本動物大賞」のグランプリを受賞

平成29年3月、公益財団法人日本動物愛護協会が主催する「第9回日本動物大賞」のグランプリを受賞しました。これは、当行が社会貢献活動の一環として続けている動物愛護への取り組みが評価されたものであり、日本一の輝かしい賞をいただいたことは大変光栄なことです。当行は毎年、犬の移動譲渡会や、動物愛護の啓発活動を行っております。毎年「動物愛護推進市民の集い」を実施していましたが、昨年度はテーマを拡張、「いのちの賛歌市民の集い」と題し、「いのち」をテーマとした応募作品の入賞者への表彰式や、「いのち輝く社会づくり」と題したシンポジウムなどを行いました。

今後も、「人と動物とが共生できる社会づくり」「いのち輝く社会づくり」に貢献できるよう動物愛護の啓発活動を行ってまいります。



■日本動物大賞グランプリ受賞



■いのちの賛歌市民の集い

## スポーツへの取り組み

### ■「ひめぎん卓球部練習所こけら落とし記念」～オリンピックメダリスト福原愛選手とのふれあい卓球教室2017～

平成29年1月、当行卓球部専用練習所の新設にともない、こけら落としとして「オリンピックメダリスト福原愛選手とのふれあい卓球教室」を開催しました。

まず、福原選手よりこの練習所が愛媛の卓球の発展に向けた拠点となるようにとのお祝いと激励のお言葉をいただき、記念としてサイン入りの特大ラケットを贈呈いただきました。

また、ご主人の江宏傑選手も一緒にご来場され、ご夫妻ペアと当行卓球部とのダブルス対決もご披露いただき、会場を沸かせました。

さらに、当日参加したジュニア選手たち一人一人とも丁寧にラリーの相手やご指導をいただくなど、記念に残るふれあいの時間を提供することができました。

当行卓球部は、今年愛媛県にて開催されます「愛顔つなぐえひめ国体」での優勝と日本卓球リーグ女子1部リーグでの上位進出を目指し、日々練習に取り組んでいます。

新しい専用練習所を拠点に更なる高みを目指して頑張る卓球部へ、今後も熱い声援をよろしく願いいたします。



# 財務諸表(単体)

## 第113期末 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:百万円)

### ■資産の部

科目	金額
現金預け金	310,082
現金	22,768
預け金	287,313
買入金銭債権	58,790
商品有価証券	337
商品国債	317
商品地方債	20
有価証券	512,803
国債	84,248
地方債	70,193
社債	58,447
株式	40,077
その他の証券	259,836
貸出金	1,578,167
割引手形	6,154
手形貸付	88,453
証書貸付	1,356,989
当座貸越	126,570
外国為替	6,324
外国他店預け	6,163
取立外国為替	160
その他資産	8,736
前払費用	211
未収収益	2,272
金融派生商品	1,805
その他の資産	4,446
有形固定資産	32,157
建物	7,924
土地	22,611
リース資産	678
建設仮勘定	1
その他の有形固定資産	940
無形固定資産	962
ソフトウェア	814
リース資産	0
その他の無形固定資産	146
支払承諾見返	5,468
貸倒引当金	△ 16,405
資産の部合計	2,497,425

### ■負債の部

科目	金額
預金	1,904,937
当座預金	76,869
普通預金	735,989
貯蓄預金	5,567
通知預金	18,615
定期預金	972,658
定期積金	7,164
その他の預金	88,073
譲渡性預金	414,959
コールマネー	3,365
債券貸借取引受入担保金	5,297
借入金	32,733
借入金	32,733
外国為替	3
売渡外国為替	3
新株予約権付社債	4,560
その他負債	10,498
未払法人税等	901
未払費用	1,427
前受収益	806
給付補填備金	1
金融派生商品	1,587
リース債務	786
その他の負債	4,987
役員賞与引当金	50
退職給付引当金	959
役員退職慰労引当金	239
睡眠預金払戻損失引当金	156
繰延税金負債	64
再評価に係る繰延税金負債	4,015
支払承諾	5,468
負債の部合計	2,387,309

### ■純資産の部

資本金	20,798
資本剰余金	14,933
資本準備金	14,933
利益剰余金	55,278
利益準備金	5,864
その他利益剰余金	49,413
有形固定資産圧縮積立金	34
別途積立金	43,253
繰越利益剰余金	6,125
自己株式	△ 241
株主資本合計	90,769
その他有価証券評価差額金	11,628
土地再評価差額金	7,717
評価・換算差額等合計	19,345
純資産の部合計	110,115
負債及び純資産の部合計	2,497,425

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 第113期 損益計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	38,088
資金運用収益	32,702
貸出金利息	24,716
有価証券利息配当金	5,982
コールローン利息	7
預け金利息	104
その他の受入利息	1,890
役員取引等収益	3,580
受入為替手数料	1,132
その他の役員収益	2,448
その他業務収益	722
国債等債券売却益	722
その他経常収益	1,083
株式等売却益	313
償却債権取立益	1
その他の経常収益	767
経常費用	31,252
資金調達費用	2,826
預金利息	1,688
譲渡性預金利息	61
コールマネー利息	40
債券貸借取引支払利息	35
借入金利息	178
新株予約権付社債利息	9
その他の支払利息	812
役員取引等費用	5,274
支払為替手数料	276
その他の役員費用	4,997
その他業務費用	906
外国為替売却買損	872
商品有価証券売却買損	3
その他の業務費用	30
営業経費	20,616
その他経常費用	1,628
貸倒引当金繰入額	813
貸出金償却	180
株式等売却損	123
株式等償却	74
その他の経常費用	435
経常利益	6,836
特別利益	0
固定資産処分益	0
特別損失	220
固定資産処分損	56
減損損失	164
税引前当期純利益	6,616
法人税、住民税及び事業税	1,871
法人税等調整額	△ 341
法人税等合計	1,530
当期純利益	5,086

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。



## 第113期 株主資本等変動計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:百万円)

	株 主 資 本								評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等 その他の有価証券 評価差額金	土地再評価差額金		評価・換算差額等合計
		資本準備金	資本剰余金合計		利益剰余金 剰余金	繰越利益 剰余金	利益剰余金合計						
当期首残高	19,114	13,249	13,249	5,864	39,288	5,963	51,116	△236	83,245	13,989	7,857	21,847	105,092
当期変動額													
新株の発行	1,684	1,684	1,684						3,368				3,368
剰余金の配当						△1,064	△1,064		△1,064				△1,064
当期純利益						5,086	5,086		5,086				5,086
自己株式の取得								△5	△5				△5
自己株式の処分								0	0				0
土地再評価差額金の取崩									139				139
有形固定資産圧縮積立金の取崩					△0	0	-		-				-
別途積立金の積立					4,000	△4,000	-		-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										△2,361	△139	△2,501	△2,501
当期変動額合計	1,684	1,684	1,684	-	3,999	161	4,161	△5	7,524	△2,361	△139	△2,501	5,023
当期末残高	20,798	14,933	14,933	5,864	43,287	6,125	55,278	△241	90,769	11,628	7,717	19,345	110,115

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

# 財務諸表(連結)

## 第113期末 連結貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:百万円)

### ■資産の部

科目	金額
現金預け金	310,083
買入金銭債権	58,790
商品有価証券	337
有価証券	513,209
貸出金	1,575,716
外国為替	6,324
リース債権及びリース投資資産	6,981
その他資産	13,437
有形固定資産	32,334
建物	7,925
土地	22,611
リース資産	713
建設仮勘定	1
その他の有形固定資産	1,082
無形固定資産	979
ソフトウェア	819
リース資産	10
その他の無形固定資産	149
繰延税金資産	511
支払承諾見返	5,468
貸倒引当金	△ 18,527
資産の部合計	2,505,647

### ■負債の部

科目	金額
預金	1,901,596
譲渡性預金	414,959
コールマネー及び売渡手形	3,365
債券貸借取引受入担保金	5,297
借入金	36,433
外国為替	3
新株予約権付社債	4,560
その他負債	13,354
役員賞与引当金	50
退職給付に係る負債	1,069
役員退職慰労引当金	248
利息返還損失引当金	53
睡眠預金払戻損失引当金	156
繰延税金負債	86
再評価に係る繰延税金負債	4,015
支払承諾	5,468
負債の部合計	2,390,719
純資産の部	
資本金	20,798
資本剰余金	14,933
利益剰余金	58,670
自己株式	△ 241
株主資本合計	94,161
その他有価証券評価差額金	12,172
土地再評価差額金	7,717
退職給付に係る調整累計額	△ 26
その他の包括利益累計額合計	19,863
非支配株主持分	902
純資産の部合計	114,927
負債及び純資産の部合計	2,505,647

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 第113期 連結損益及び包括利益計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	42,063
資金運用収益	33,120
貸出金利息	24,751
有価証券利息配当金	5,990
コールローン利息及び買入手形利息	7
預け金利息	104
その他の受入利息	2,265
役員取引等収益	3,836
その他業務収益	4,024
その他経常収益	1,082
償却債権取立益	1
その他の経常収益	1,080
経常費用	34,589
資金調達費用	2,861
預金利息	1,688
譲渡性預金利息	61
コールマネー利息及び売渡手形利息	40
債券貸借取引支払利息	35
借入金利息	209
新株予約権付社債利息	9
その他の支払利息	815
役員取引等費用	4,685
その他業務費用	910
営業経費	24,306
その他経常費用	1,825
貸倒引当金繰入額	826
その他の経常費用	999
経常利益	7,474
特別利益	0
固定資産処分益	0
特別損失	220
固定資産処分損	56
減損損失	164
税金等調整前当期純利益	7,254
法人税、住民税及び事業税	2,076
法人税等調整額	△ 324
法人税等合計	1,751
当期純利益	5,502
(内訳)	
親会社株主に帰属する当期純利益	5,449
非支配株主に帰属する当期純利益	53
その他の包括利益	△ 2,385
その他有価証券評価差額金	△ 2,410
退職給付に係る調整額	24
包括利益	3,117
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	3,067
非支配株主に係る包括利益	49

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。



## 第113期 連結株主資本等変動計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	19,114	13,249	54,145	△ 236	86,273	14,580	7,857	△ 51	22,386	855	109,515
当期変動額											
新株の発行	1,684	1,684			3,368						3,368
剰余金の配当			△ 1,064		△ 1,064						△ 1,064
親会社株主に帰属する当期純利益			5,449		5,449						5,449
自己株式の取得				△ 5	△ 5						△ 5
自己株式の処分			△ 0	0	0						0
土地再評価差額金の取崩			139		139						139
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						△ 2,407	△ 139	24	△ 2,522	46	△ 2,475
当期変動額合計	1,684	1,684	4,524	△ 5	7,887	△ 2,407	△ 139	24	△ 2,522	46	5,412
当期末残高	20,798	14,933	58,670	△ 241	94,161	12,172	7,717	△ 26	19,863	902	114,927

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 役 員

(平成29年3月31日現在)

頭 取(代表取締役)	本 田 元 広	取 締 役	坪 内 宗 士
専務取締役(代表取締役)	河 野 雅 人	取 締 役	片 岡 靖 博
常務取締役(代表取締役)	遠 藤 明 弘	取 締 役	平 尾 秀 一 郎
常 務 取 締 役	福 富 治	取 締 役	豊 田 将 光
常 務 取 締 役	山 本 恵 三	取 締 役	吉 野 内 直 光
常 務 取 締 役	大 宿 有 三	取 締 役	武 田 峰 紀
常 務 取 締 役	日 野 満	常 勤 監 査 役	山 下 剛 志
常 務 取 締 役	西 川 義 教	監 査 役	吉 岡 寿 治
取 締 役	木 原 盛 展	監 査 役	西 澤 孝 一
取 締 役	大 植 隆 司	監 査 役	青 野 勝 廣
取 締 役	千 頭 正 一		

(注)1.取締役 吉野内直光、武田峰紀は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。  
(注)2.監査役 西澤孝一、青野勝廣は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## 子会社一覧

(平成29年3月31日現在)

会社名	主要業務内容
ひめぎんビジネスサービス(株)	現金等の精査・整理・集金業務
(株)ひめぎんソフト	コンピューターシステムの管理・運営業務
ひめぎん総合リース(株)	リース業務、投資業務
(株)愛媛ジェーシービー	クレジットカード業務、保証業務
ひめぎんスタッフサポート(株)	人材派遣に関する業務
投資事業有限責任組合えひめ ベンチャーファンド2013、他2社	ベンチャー企業への投資業務、他

## 株式の状況・ご案内

### ■株式の状況

平成29年3月31日現在

発行可能株式総数	100,000千株
発行済株式の総数	38,466,465株
株主数	8,542名

- (注) 1.平成28年6月29日開催の第112期定時株主総会決議により、平成28年10月1日付で株式併合に伴う定款変更を行い、発行可能株式数は400,000千株減少し100,000千株となっております。
- 2.平成28年6月29日開催の第112期定時株主総会決議により、平成28年10月1日付で普通株式5株を1株にする株式併合及び1,000株を100株にする単元株式数の変更を実施いたしました。

### ■株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
公告方法	当行ホームページ(下記アドレス)に掲載いたします。 <a href="http://www.himegin.co.jp/stockholder/library.html">http://www.himegin.co.jp/stockholder/library.html</a>
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪府中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
上場証券取引所	東京証券取引所

#### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

#### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

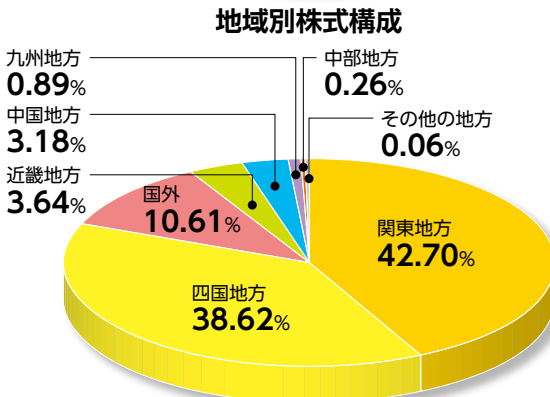
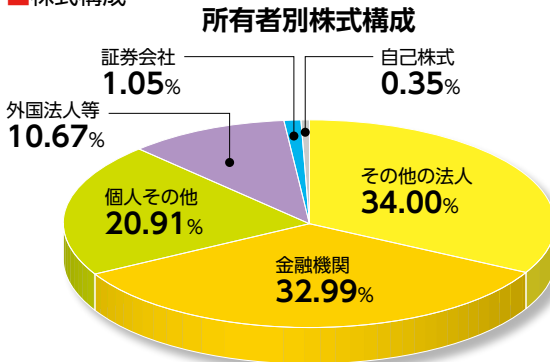
### ■大株主

(上位10先)

株主名	当行への出資状況	
	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,395千株	8.85%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,911千株	4.98%
愛媛銀行行員持株会	1,209千株	3.15%
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	895千株	2.33%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	804千株	2.09%
大王製紙株式会社	750千株	1.95%
株式会社みずほ銀行	676千株	1.76%
住友生命保険相互会社	599千株	1.56%
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	581千株	1.51%
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	499千株	1.30%

- (注) 1.株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2.持株比率は、当事業年度末日における発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する割合であり、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

### ■株式構成



## 愛媛県

店舗名	郵便番号	住所	TEL
<b>中 予</b>			
本 店	790-8580	松山市勝山町2丁目1	(089)933-1111
県立中央病院(出)	790-0024	松山市春日町83	(089)946-3788
ローンセンター松山(出)	790-0874	松山市南持田町27-1	(089)933-1117
県 庁 支 店	790-0001	松山市一番町4丁目4-2	(089)943-7143
松山市役所支店	790-0002	松山市二番町4丁目7-2	(089)921-1304
末 広 町 支 店	790-0011	松山市千舟町5丁目6-1	(089)933-1311
大 街 道 支 店	790-0004	松山市大街道3丁目2-3	(089)933-1211
湯 後 支 店	790-0842	松山市道後湯之町2-15	(089)933-1411
道 楽 支 店	790-0846	松山市道後北代5-1	(089)925-3883
本 町 支 店	790-0811	松山市本町3丁目5-15	(089)933-1611
松 山 駅 前 支 店	790-0066	松山市宮田町186-4	(089)933-8882
三 津 浜 支 店	791-8062	松山市住吉2丁目8-6	(089)951-0108
松山水産市場(出)	791-8060	松山市三津ふ頭1-2	(089)953-0171
三 津 浜 東 支 店	791-8076	松山市会津町1-8	(089)951-2102
立 花 支 店	790-0966	松山市立花3丁目1-17	(089)943-2821
久 米 支 店	790-0924	松山市南久米町155-7	(089)975-1151
来 住 支 店	791-1102	松山市来住町1442-4	(089)958-2800
松 末 支 店	790-0915	松山市松末1丁目4-3	(089)947-7125
松 余 戸 支 店	790-0043	松山市保免西1丁目1-17	(089)972-3251
余戸支店であい(出)	790-0045	松山市余戸中6丁目1-9	(089)972-3305
鴨 川 支 店	791-8002	松山市谷町甲77	(089)979-1122
姫 原 支 店	791-8012	松山市姫原2丁目4-29	(089)924-7111
中 央 通 支 店	791-8015	松山市中央2丁目24-3	(089)922-0741
松山中央市場(出)	791-8016	松山市久万ノ台348-1	(089)924-2282
古 川 支 店	790-0944	松山市古川西1丁目2-1	(089)957-3833
桑 原 支 店	790-0911	松山市桑原4丁目8-3	(089)933-3517
桑 松 支 店	791-1113	松山市森松町728-1	(089)957-7111
空 港 通 支 店	791-8036	松山市高岡町79-2	(089)971-9200
味 生 支 店	791-8031	松山市北斎院町711-1	(089)953-3711
石 井 支 店	790-0932	松山市東石井6丁目7-35	(089)905-2850
雄 郡 支 店	790-0035	松山市藤原2丁目4-75	(089)933-7730
北 条 支 店	799-2430	松山市北条辻431-1	(089)993-0685
重 信 支 店	791-0213	東温市牛洲1935-1	(089)964-6231
ポーチエ重信(出)	791-0216	東温市野田3丁目1-13	(089)964-3215
見 奈 良 支 店	791-0211	東温市見奈良1407-4	(089)964-5430
川 中 支 店	791-0301	東温市南方461-1	(089)966-6577
郡 中 支 店	799-3114	伊予郡灘町37-1	(089)982-1221
松 前 支 店	791-3102	伊予郡松前町大字北黒田215-2	(089)985-3161
ポーチエ松前(出)	791-3120	伊予郡松前町大字北黒田215-2 松前支店内	(089)985-3161
砥 部 支 店	791-2120	伊予郡砥部町宮内747	(089)962-1037
久 万 支 店	791-1201	上浮穴郡久万高原町久万258-1	(089)921-1200

## 東 予

川 之 江 支 店	799-0101	四国中央市川之江町1888-2	(0896)56-1111
金 生 支 店	799-0111	四国中央市金生町下分891-1	(0896)56-8977
三 島 支 店	799-0404	四国中央市三島宮川4-5-11	(0896)23-2530
中 之 庄 支 店	799-0422	四国中央市中之庄町575-1	(0896)23-8981
土 居 支 店	799-0712	四国中央市土居町入野865-1	(0896)74-1681
新 居 浜 支 店	792-0035	新居浜市西の土居町1丁目1-27	(0897)37-2137
新 居 浜 東 支 店	792-0864	新居浜市東雲町2丁目5-2	(0897)35-2261
新 泉 川 支 店	792-0826	新居浜市喜光地町1丁目7-15	(0897)43-6141
角 野 支 店	792-0831	新居浜市西連寺町2丁目6-28	(0897)43-2180
萩 支 店	792-0045	新居浜市中萩町5-40	(0897)43-1951
中 西 支 店	793-0030	西条市大町687-6	(0897)56-1580
飯 岡 支 店	793-0010	西条市飯岡1373-2	(0897)55-0656
氷 見 支 店	793-0072	西条市氷見乙1148-1	(0897)57-9211
壬 生 川 支 店	799-1353	西条市三津屋南7-24	(0898)64-3150
丹 原 支 店	791-0503	西条市丹原町今井478	(0898)68-7315
舟 治 支 店	794-0025	今治市大正町1丁目2-10	(0898)32-4470
と き わ 支 店	794-0015	今治市常盤町5-5-33	(0898)23-2260
旭 町 支 店	794-0042	今治市旭町4丁目1-2	(0898)32-6088

## 愛媛県

店舗名	郵便番号	住所	TEL
<b>東 予</b>			
今 治 東 支 店	799-1502	今治市喜田村1丁目5-10	(0898)47-2541
桜 井 支 店	799-1522	今治市桜井2丁目11-12	(0898)48-2445
日 高 支 店	794-0064	今治市小泉4丁目6-54	(0898)23-5488
波 止 浜 支 店	799-2117	今治市地堀1丁目2-1	(0898)41-9500
伯 方 支 店	794-2305	今治市伯方町木浦甲3508-1	(0897)72-1155
菊 間 支 店	799-2303	今治市菊間町浜689	(0898)54-3550
吉 海 支 店	794-2110	今治市吉海町八幡116	(0897)84-2511
弓 削 支 店	794-2506	越智郡上島町弓削下弓削186	(0897)77-2525

## 南 予

内 子 支 店	791-3301	喜多郡内子町内子1620	(0893)44-2145
長 浜 支 店	799-3401	大洲市長浜甲640	(0893)52-2111
大 洲 支 店	795-0052	大洲市若宮541-1	(0893)24-2141
八 幡 浜 支 店	796-8691	八幡浜市1355-2	(0894)22-1410
三 瓶 支 店	796-0909	西予市三瓶町安土533-3	(0894)33-1311
卯 之 町 支 店	797-0015	西予市宇和町卯之町3丁目340	(0894)62-1241
野 村 支 店	797-1212	西予市野村町野村12号351	(0894)72-1135
し ろ か わ 支 店	797-1212	西予市野村町野村12号351 野村支店内	(0894)72-1135
川 之 石 支 店	796-0202	八幡浜市保内町宮内1番耕地249-1	(0894)36-0042
吉 田 支 店	799-3703	宇和島市吉田町東小路甲61-3	(0895)52-1151
宇 和 島 支 店	798-0031	宇和島市栄町港3丁目7-15	(0895)22-5730
宇 和 島 新 町 (出)	798-0035	宇和島市新町1丁目4-3	(0895)22-5726
宇 和 島 南 支 店	798-0081	宇和島市中沢町2丁目1-8	(0895)24-1515
岩 松 支 店	798-3301	宇和島市津島町岩松甲764-1	(0895)32-2009
近 永 支 店	798-1345	北宇和郡鬼北町大字近永1041	(0895)45-1200
城 辺 支 店	798-4131	南宇和郡愛南町城辺甲1944	(0895)72-1151

## 高知県・香川県・徳島県

高 知 支 店	780-0822	高知市はりまや町1丁目4-5	(088)882-3121
山 田 支 店	780-0822	高知市はりまや町1丁目4-5 高知支店内	(088)882-3121
上 野 支 店	782-0021	香美市土佐山田町東本町3丁目1-21	(0887)53-3121
高 岡 支 店	781-1101	土佐市高岡町甲2031-1	(088)852-1208
須 崎 支 店	781-1101	土佐市高岡町甲2031-1 高岡支店内	(088)852-1208
中 村 支 店	787-0031	四万十市中村東下町32	(0880)34-3181
宿 毛 支 店	788-0001	宿毛市中央1丁目3-7	(0880)63-2133
高 松 支 店	760-0052	高松市瓦町1丁目2-3	(087)851-5500
坂 出 支 店	762-0001	坂出市京町3丁目1-1	(0877)46-5681
丸 亀 支 店	763-0021	丸亀市富屋町75-1	(0877)22-3136
観 音 寺 支 店	763-0021	丸亀市富屋町75-1 丸亀支店内	(0877)22-3136
徳 島 支 店	770-0843	徳島市両国本町1丁目33	(088)622-7747

## 大分県・広島県・岡山県・大阪府・東京都

大 分 支 店	870-0034	大分市都町1丁目1-23	(097)536-5515
福 山 支 店	721-0965	福山市王子町2丁目11-1	(084)921-1331
尾 島 支 店	730-0029	広島市中区三川町2-10	(082)248-2351
尾 道 支 店	722-0035	尾道市土堂1丁目8-24	(0848)22-5161
岡 山 支 店	700-0825	岡山市北区田町2丁目5-10	(086)225-2801
大 阪 支 店	541-0046	大阪市中央区平野町2丁目3-7	(06)6203-5841
新 大 阪 支 店	532-0004	大阪市淀川区西宮原1丁目8-39	(06)6392-2131
東 京 支 店	101-0032	東京都千代田区岩本町3丁目2-4	(03)3861-8151

## インターネット支店

四国八十八カ所支店 <http://www.himegin.co.jp/88>

☎0120-088-459

(平成29年3月31日現在)

初年度  
年会費  
無料

# ひめぎんJCBデビット



現金払い  
よりも  
ポイントが  
貯まって  
おトク!

国内・海外の  
JCB加盟店で  
使えて便利!



四国の金融機関初の  
デビットカードです。

口座のお金をおろさず使える、現金みたいなカードです!



愛媛銀行

詳しくは、お近くの愛媛銀行またはひめぎんJCBデビットセンターへ

TEL.089-921-3922



月～金(祝日除く)9:00～17:00

<https://www.himegin.co.jp/debit/> (平成29年3月15日現在)

## お問い合わせ

### ●商品・サービスについて

お近くのひめぎん窓口 または ☎ 0120-22-0576  
受付時間:月～金 9:00～17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

### ●年金について

お近くのひめぎん窓口 または ☎ 0120-60-5837  
受付時間:月～金 9:00～17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

### ●インターネットバンキングについて

インターネットバンキングセンター ☎ 0120-33-0576  
受付時間:月～金 9:00～17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

### ●キャッシュカードの事故受付窓口について

平日:9:00～17:00 お取引店へご連絡ください。  
平日:上記以外の時間帯 ☎ 0120-88-5560  
休業日:終日 ☎ 0120-88-5560

### ●当行ホームページ

<http://www.himegin.co.jp/>  
ホームページからも住宅ローン・消費者ローンの  
事前審査申込ができます。

各種ローンに関しましては、ローンセンター及び  
当行本支店窓口までお気軽にご相談ください。

### ■ローンセンター松山 ☎ (089)933-1117

(研修所内)営業時間 平日/9:00～19:00  
土・日・祝/10:00～17:00

### ■ローンセンター石井 ☎ (089)905-2180

(石井支店内)営業時間 月・木・金・土・日/10:00～19:00  
火・水・祝/休業

### ■ローンセンター新居浜 ☎ (0897)35-2070

(新居浜支店内)営業時間 月・火・木・金/10:00～19:00  
土/10:00～17:00 水・日・祝/休業

### ■ローンセンター今治 ☎ (0898)32-4555

(今治支店内)営業時間 月・火・金/10:00～19:00  
土・日/10:00～17:00 水・木・祝/休業

### ■ローンセンター西条 ☎ (0897)53-5020

営業時間 月・火・金/10:00～19:00  
土・日/10:00～17:00 水・木・祝/休業

### ■ローンセンター高知 ☎ (088)885-6013

(高知支店内)営業時間 月・火・金/10:00～19:00  
土・日/10:00～17:00 水・木・祝/休業



愛媛銀行

愛媛銀行 企画広報部

〒790-8580松山市勝山町2丁目1番地  
電話(089)933-1111(代表)